



YOU & YOU 事務局



会員登録はこちらから→

～事務局紹介～

担当3年目となりました事務局の坂元と申します。よろしくお願いいたします。
ご成婚された方、交流会参加後に交際をスタートされた方など、みなさまの記念すべき日、出会いの場に立ち会うことができ、大変嬉しく感じております。
今後も、集落支援員の吉田さん、6名の結婚相談員さんと協力しながら、参加者の出会いのきっかけづくりやサポートができればと思います。
私たち事務局は、参加される皆様の真剣な思いに少しでも力になれるようにと活動しています。登録を迷われている方など、ぜひこの機会に登録してみませんか？
みなさまのご登録・ご参加お待ちしております。

事務局の吉田です。結婚対策事業 YOU&YOU も活動開始から17年目となりました。この数年、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、イベントの開催ができない状況の中、通算「42組目」のご夫婦が誕生しました。心からお祝いを申し上げます。
出会いを待つ方がいるからこそ、この活動の意味があります。終わりの見えないコロナ禍ではありますが、出会いを待つ方々のために、「個人紹介」に力を入れているところです。
誰にも知られることなく紹介することができます。登録に迷いのある方、不安な方・・・楽しく出会いを探しましょう。あなたの一步をお待ちしております。

問合せ先 YOU&YOU事務局 (山の都創造課内) 坂元・吉田
【電話番号】72-1158 【専用電話】090-9565-9589
【専用アドレス】marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp



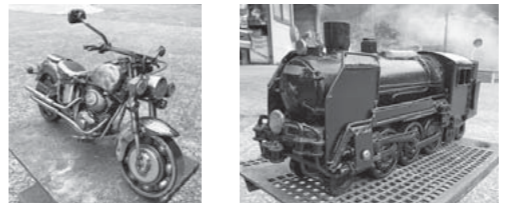
やまと文化の森だより



企画展のご案内 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更になる場合があります。

好評開催中!! (最終日は15:00までの展示です)
5月の展示 (～5/29) 【併設展示】

○第2回「スクラップアート」藤川道博作品展
自転車やバイク、農機具などの使われなくなったさまざまな鉄材部品を使って作られる「スクラップアート」昨年に引き続き第2回目の開催です。



○東 尚史の「書画作品展」
人吉出身で書道家として活動している東尚史の作品展です。
力強い書道の文字と書画の一体化した作品をぜひご覧ください。



和心フェス開催!!(ステージイベントあり)
日時 5/22 10:00～16:00 終了
場所 やまと文化の森駐車場広場
※書道ライブパフォーマンスや和太鼓の演奏、ソラ屋出店、キッチンカーも出店します。

○6/2～6/30 九州脊梁の山と星の写真展&アウトドア展
九州脊梁の美しい写真の数々が並ぶほか、キャンプスペースも設営されます。
○6/5 山を星を語るトークショー
15:00～ 定員50名 (雨天順延)
入場無料です。詳しくはご連絡下さい。

問合せ先 やまと文化の森 山都町下市16番地 ☎72-9400 開館時間9:00～17:00 入館無料
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は次の平日)、年末年始など

わたしたちの人権 206

誰もが人間として生きていくうえで 侵すことのできない当然の権利 これが『人権』です

人権作文の紹介 (令和三年度)

今月は、清和中学校三年(当時) 藤澤遥陽さんの作文をご紹介します。

「人権学習で学んだこと」

私は今まで人権学習を通してたくさんの方のことを学びました。その中でよく言われることは「人は見ただ目で判断してはいけない」「決めつけてはいけない」ということです。私はこれらを聞いて、こういう学習をしているのに差別や偏見はどうしてなくなるのだからと思うし、もっと人と比べたりせずに、前の自分と比べて自分を高めていけるというなと思えました。私は自分を高めるために、もっと水俣病やハンセン病のことで起きた差別について学習して同じ過ちを繰り返さないためにどうすればいいか考えたいです。水俣病ではま



がった情報が流れて、ハンセン病では国がハンセン病患者をかく離したりしたから差別が広がったんだと思います。この二つのことから、正しい情報を知ること、正しい対応をすることが大事ななと思いました。私もつい人を見ただ目で判断してしまふことがあるのでそれだけはやめたいです。そして校長先生が話された、職業で偏見をされたことにはとても腹が立ちました。私が職業のことで何か言われたら、その人の考えを正していきたいです。そのためにも、普段の生活でも思ったことはきちんと伝えるようにしていきたいです。今まで人権学習があると聞くとめんどうくさいと思っていたけど私が見だ知らないことがたくさんあるので自分から率先して学習していきたいです。

令和四年度5・23差別をなくす山都地区集會の中止について

先月号でもお知らせしていました「5・23差別をなくす山都地区集會」は、新型コロナウイルス感染症防止のため、本年度も中止となりました。

この集會は、部落差別が凝縮された狭山事件に子どもも大人も共に学び、自分たちの暮らしや地域社会におけるあらゆる差別の現実と向き合い、人権が尊重される社会の実現に向けて開催されるものです。

これまで集會に参加した小学生からは、「自分はいじめがあることに気づけていたか。その時、自分は、見ている立場、いじめる側など、どの立場にいたのか振り返ることができました。見ている人もいじめている人と同じとわかりました。」「自分が闘ってないと差別は見えない。差別がなくなるまで闘う」と身の周りの差別に気付いていきます」との感想がよせられています。
集會では、差別に気づき、「本当の仲間を増やそう」、「差別をなくし

ていこう」と心から願い、発言していく子どもたちがいます。周りの子どもたちも部落差別が自分の事として捉えられていきます。
このような子どもたちの姿をとおして、大人も、部落問題と自分のかかわりに気づいていく場となっています。

第23回 5・23差別をなくす集會より



自分の人権を守り 他人の人権を守る 責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン